

日時: 2023-04-15 10:00 - 10:30 場所: デイルーム
参加者: 【ご入居者】4名【行政】1名【知見を有する者】1名(オンライン)【地域代表】1名【スタッフ】3名
書記:
添付ファイル: 運営推進会議レジュメ2023.4.15.pdf
承認者:

1 ごあいさつ (西塚 裕真・グループホーム管理者)

2 運営推進委員の自己紹介 (各出席者)

- ご入居者4名の方に参加していただいた。

3 行事のご報告 (西塚 裕真・グループホーム管理者)

- 今回から月刊オリンピア兵庫の表紙デザインが200号を記念に変わった。2月3日に節分の豆まきを行った。去年はテラスの鬼に向けて3階のベランダから豆をまいたが、今回はお部屋からベランダに向けてと少し距離が近づいた。来年は以前のように各ユニット内でできればと思う。14日にユニットごとでバレンタインのチョコレートづくりを行った。27日には、消防訓練・設備点検をおこなった。28日に地域密着型第三者評価を受け、1年間の取り組みなど報告を外部の方に行った。自粛する中でいろいろなことに取り組んでいると評価していただいた。オープンになることを期待しているとも仰っていただいた。2月・3月で5名の方がお誕生日を迎えられた。元気に年を重ねていただきたい。面会が緩和され、3月から直接面会を再開しているが、2月まではリモート面会とさせていただいていた。木戸様は双子のお姉さんと画面越しでの面会ではあったが喜ばれていた。3月13日放送のクローズアップ現代でサボ飯作りや試合観戦の様子が取り上げられた。こういった活動をすることで生活のシゲキや生きがいに繋がればと感じる。これから、コロナの考え方が大きく変わっていく。注意は継続しながらできることを増やしていきたい。

4 ユニットからの報告 (高田 茉依・ユニット1リーダー、大野 裕子・ユニット2リーダー)

- (ユニット1) 節分に今年もセブンイレブンの店長さんがボランティアで鬼になって来てくださった。豆まきや南南東を向いて恵方巻を食べて今年も楽しく厄を払うことができた。2月は童謡を歌ったり、サッカー観戦、お雛様を飾ったり、まだ寒かったがお散歩にでかけて気分転換していただいた。バレンタインにはガトーショコラを皆さんと一緒に作ることができた。唯一の男性ご入居者の山片様にお渡しすると「すごい」と喜んでいただいた。岡本様は2月はまだ、直接、ご家族とお会いすることができなかったので、お手紙を受け取られ喜ばれていた。ひな祭りはひなあられや散らし寿司を食べたり、昔の事を思い出されていた。3月は3名の方のお誕生日を開催した。嶋田さまは1か月前に入院されていたが退院され、お祝いできたことをうれしく思うとともに、1日1日を大切にしていきたいと改めて感じた。寒さが和らいできたので、お散歩や買い物に出かけた。3月から直接面会ができるようになり、岡本様のご家族は鳥取から来てくださった。交流の機会を増やしていきたい。
- (ユニット2) 2月はバレンタインにチョコレートづくりをした。コンフレークに溶かしたチョコレートを混ぜたり、ホットケーキミックスを使ってカップケーキを作った。みなさん、手際がよくあつという間にできあがった。男性スタッフや100歳のご入居者へプレゼントすると、大きな声で喜んでくださり、作られた方も喜ばれていた。また、近隣の3つの公園があるので、お散歩にでかけた。気候がよくなってきたので遠出を視野に入れていきたい。3月は、2名の方のお誕生日会を開催した。お二人とも3月5日がお誕生日で不思議な縁を感じた。三宅様のお姉さまは、GH1にご入居されてい

るのでお誕生日のお祝いに来てくださった。娘さんがいらっしゃる方が多いので、ひな祭りの昔の話をしてくださった。3月は新しい職員も増え、春の気配を感じながら会話をしながらお散歩に出かけることができた。

5 意見交換

- ・（西塚）4月3日にお花見を行った。新入職員も迎えている。少しずつ外出やイベントを増やしていきたい。行きたいところなど希望をスタッフへ伝えていただければ、実現できるようにしていく。
 - ・（能丸氏）リモートより直接お会いする方がいいと改めて感じる。花岬でも制限がまだあるが、ご家族が来られるとすごく喜ばれている。
 - ・（吉岡氏）ナイスショットがいっぱいあって、ご家族はうれしいだろうと拝見していた。
-

6 第95回運営推進会議

- ・ 6月17日（土）10:00
-

7 ご家族の意見・要望

- ・ ご意見、ご要望がございましたらお聞かせください。今後の運営に活かして参ります。
-